

「令和2年度 水産施策」の構成

概説

施策の重点、財政措置、税制上の措置、金融上の措置、政策評価

I 漁業の成長産業化に向けた水産資源管理

- 国内の資源管理の高度化
- 国際的な資源管理の推進
- 漁業取締体制の強化
- 適切な資源管理等に取り組む漁業者の経営安定に資する収入安定対策
- 漁場環境の保全及び生態系の維持

II 漁業者の所得向上に資する流通構造の改革

- 競争力ある流通構造の確立
- 加工・流通・消費・輸出に関する施策の展開

III 担い手の確保や投資の充実のための環境整備

- 浜の活力再生プランの着実な実施とそれに伴う人材の育成
- 持続的な漁業・養殖業のための環境づくり
- 漁協系統組織の役割発揮・再編整備等
- 融資・信用保証、漁業保険制度等の経営支援の的確な実施

IV 漁業・漁村の活性化を支える取組

- 漁港・漁場・漁村の総合的整備
- 多面的機能の発揮の促進
- 水産業における調査・研究・技術開発の戦略的推進
- 漁船漁業の安全対策の強化
- 渚泊の推進による漁村への来訪者増加

V 東日本大震災からの復興

- 着実な復旧・復興
- 原発事故の影響の克服

VI 水産に関する施策を総合的かつ計画的に推進するために必要な事項

- 関係省庁等連携による施策の効率的な推進
- 施策の進捗管理と評価
- 消費者・国民のニーズを踏まえた公益的な観点からの施策の展開
- 政策ニーズに対応した統計の作成と利用の推進
- 事業者や産地の主体性と創意工夫の発揮の促進
- 財政措置の効率的かつ重点的な運用